

アプリケーションカタログ

エポキシ樹脂 (DER, 551-EK80) 中の加水分解性塩素、臭素

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/ 沈殿滴定
関連規格	:	-

1. 概要

エポキシ樹脂中の加水分解性の塩素、臭素の分離測定が可能か否かを検討した。その結果塩素の滴定量が0.5mL以下であれば、パラメータの変更により塩素、臭素を分離検出することが可能であった。

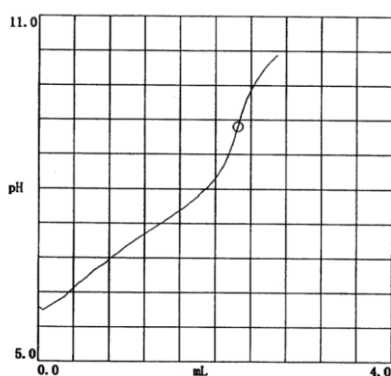
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	銀電極 硫酸水銀比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L-硝酸銀メタノール溶液
添加剤	:	トルエン、アセトン、硝酸 0.1mol/L-水酸化カリウムメタノール溶液

4. 測定例



—測定結果—

	Br (ppm)	Cl (ppm)
1	105.67	49.998
2	121.33	48.269
3	87.809	47.051
平均	104.94	48.439
偏差	16.733	1.480
RSD (%)	15.984	3.06

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>